

7-2 再生作業

1. 再生に必要な工具を準備します(写真1)

未使用のカートリッジボンベと再生に必要な工具の六角レンチとセッティングボルトを準備します。

注意 ⚠️ カートリッジボンベはモデル指定のサイズをご使用下さい。

キーボックスの再生作業

2. キーボックスにセッティングボルトを差し込みます(写真2)

キーボックスの下面にある穴にセッティングボルトを差し込み、手で締めます。きつくなったら六角レンチをご使用下さい。(ボルトを締めるとキーボールの穴が下へ移動します)

3. 六角レンチでキーボールの穴が中心にくるよう調節します(写真3)

徐々に締めていき内側の金属穴を外側穴の中心に来るように調節します。キーボールの穴が中心に来たら、キーボールをセットします。

4. キーボールをセットします(写真4)

キーボールのリングを穴に深く押し込みます。リングと穴を平行にセットします。うまく入らない場合は、セッティングボルトを緩めたりリングを爪で押し込んだりします。写真の「良い挿入例」の様に、キーリングがキーボックスのプラスチック部円形穴より、リング全体が均等に沈んだ状態で挿入してある事を確認して下さい。

警告 ⚠️ 「悪い挿入例」の様に、キーリングがうまく挿入されていない状態では使用しないで下さい。本来より、小さい引張りで作動したり、自然にキーボールが抜け不意に作動する恐れがあり危険です。

次ページへ

写真1

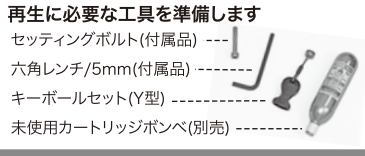


写真2



写真3

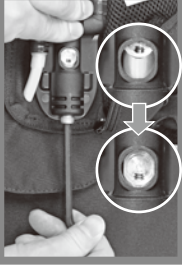
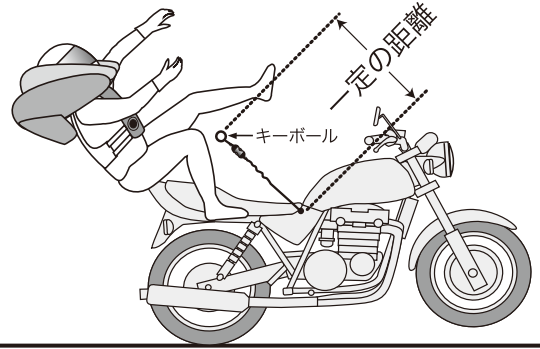
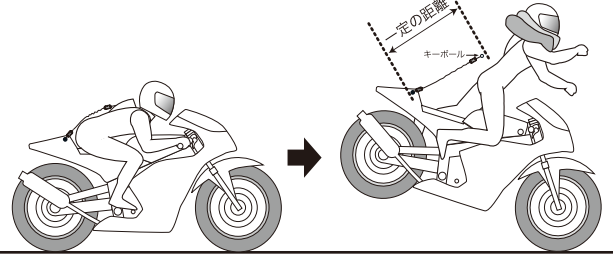


写真4



- バイクと共に、衝突・転倒しバイクと着用している首部ヒットエアが一定の距離を離れない場合は作動しません。
- 首部ヒットエアは、膨張した気室以外の場所は、衝撃緩和の効果はありません。
- 首部ヒットエアを着用し、バイクから降車する際に、ワンタッチリリースの取り外しを怠り、一定の距離離れ、約30kg~35kgの力(4-3)キーボックス(P12)参照)がかかった場合も、キーボールが抜け、作動しエアバッグが膨らんでしまいます。誤操作に十分注意して下さい。誤操作防止のためワンタッチリリースの取付け・取外しは、バイクに股がった状態で行って下さい。
- 一度作動したカートリッジボンベは使用できません。サイズ(容量)の合った未使用のものとお取り替え下さい。



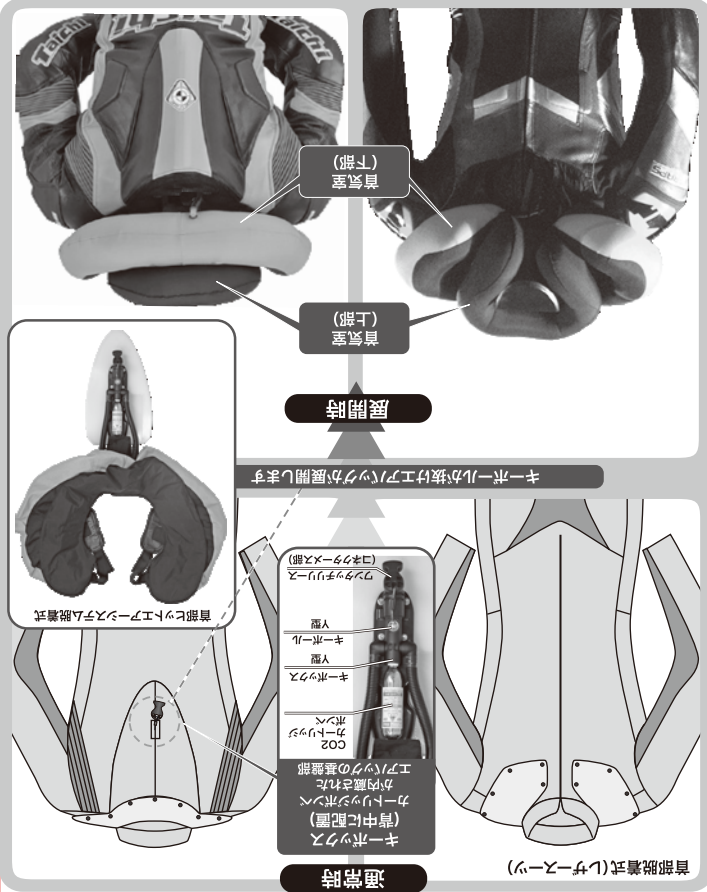
19

8

10

17

※モジュールによって形状等は異なる場合があります。



- 注意 ⚠️ 6. 走行中において何らかの原因により誤って作動してしまった場合は、慌てずすみやかに安全な場所へバイクを移動し、首部ヒットエアを脱衣して下さい。そのまま走行しますと、膨らんだ気室等によって大きな風圧を受け、不安定な状態となり大変危険です。
- 注意 ⚠️ 7. 作動の際、外傷の出来たヒットエアは、取扱店や当方でメンテナンスの上、カートリッジボンベを新しいものに取り替えて再びご利用下さい。著しい外傷、部品破損の場合は、再生出来ない場合があります。
- 注意 ⚠️ 8. ワンタッチなどで一度作動した首部ヒットエアを、やむをえずお客様が再生される場合は、以下の点に注意して下さい。
- ヒットエアの外傷(キズ・穴)等がない事を確認する。
 - 作動した時に、エアバッグが膨らんだ事を確認する。
 - 予備のカートリッジボンベは、セット指定のサイズ(容量)で未使用の。
 - カートリッジボンベである事を確認する。
- 上記を確認した上で、問題がなければ、お客様の責任に於いて再生して下さい。異常がある場合は、正常に作動しない場合があります。
- 詳しい再生方法は「作動後の再生」P18~23を参照して下さい。
9. 着用した首部ヒットエアが作動し膨らんだ状態になった場合、以下の点に注意して下さい。
1. 首部ヒットエアは、特に首を保護するため、膨らんだ際首周りに圧力がかけられます。そのため、着用しているヘルメットのあごひもが取れにくくなります。その場合は、その際はフロントアザーやウィングを外して、左右気室を後方にずらし(右図)圧力を解消して下さい。
 2. 現場の状況に合わせて慌てずに、脱衣して下さい。
 3. 事故等により現場が危険な場合、安全な場所へ避難してから脱衣して下さい。
 4. 瞬時に膨らんだ首部ヒットエアは、身体に多少の圧力がかかりますが、徐々に炭酸ガスが抜けていくようになっていきます。事故により膨らんだ状態で車面に挟まれたり、圧迫をうける状態になっても落ち着いて行動して下さい。
 5. 膨らんだ気室が、大きな衝撃や鋭利な障害物により破損した場合は、気室前部の炭酸ガスが直ぐに抜けてしまいます。
 6. 走行中において何らかの原因により誤って作動してしまった場合は、慌てずすみやかに安全な場所へバイクを移動し、首部ヒットエアを脱衣して下さい。そのまま走行しますと、膨らんだ気室等によって大きな風圧を受け、不安定な状態となり大変危険です。
 7. 作動の際、外傷の出来たヒットエアは、取扱店や当方でメンテナンスの上、カートリッジボンベを新しいものに取り替えて再びご利用下さい。著しい外傷、部品破損の場合は、再生出来ない場合があります。
 8. ワンタッチなどで一度作動した首部ヒットエアを、やむをえずお客様が再生される場合は、以下の点に注意して下さい。
 - ヒットエアの外傷(キズ・穴)等がない事を確認する。
 - 作動した時に、エアバッグが膨らんだ事を確認する。
 - 予備のカートリッジボンベは、セット指定のサイズ(容量)で未使用の。
 - カートリッジボンベである事を確認する。

